

穴埋め（1 問 2 点）

答案用紙の空欄に書くこと。番号を間違えないように注意！

- [1] どの人類社会においてもおよそ労働において人間は自分の の下に、自分自身をも、まわりの自然をも従属させる。

意志

- [2] 生産物の観点からは労働対象と労働手段とは一括されて と呼ばれる。

生産手段

- [3] 貨幣の機能の中で、掛け売買等において、残っている債権債務関係を決済する機能のことを 機能と呼ぶ。

支払手段

- [4] 電子マネーの発行形態について、主としてバーチャルモールでの使用を想定し、サーバ上や専用ソフトがインストールされた汎用端末上に記録された電子マネーを 型電子マネーという。

ネットワーク

- [5] 通貨として機能することができる預金は、いつでも現金化できる預金、すなわち 預金だけである。

要求払

- [6] 同じ時間内により高い価値を生む労働の中で、複雑労働と同様に労働力そのものの変化に基づくが、複雑労働とは違って労働の内容ではなく労働のやりかたの問題であり、通常はそれを発揮する労働力は on the job で育成されるような労働のことを 労働と呼ぶ。

熟練

- [7] 労働時間の延長と同様に、生産力の上昇ではなく、労働量の増大による生産物量の増大を、ただし労働時間の延長とは違って一定時間内にもたすのが労働 の強化である。

強度

- [8] 資本運動は、費用を支出してから回収されるまでの一定期間の同じ運動の繰り返しとしては、資本の と呼ばれる。

回転

- [9] 【計算問題】現金売買だけを考える。一定期間について、市場での売上が 1000 億円、貨幣の平均流通速度（取引流通速度）が 5 だった。この期間に必要な貨幣の数量は 円である。

200 億

- [10] 【計算問題】もし一日当たり、また労働者一人当たりについて、剰余価値が 16000 円、労働力の価値が 8000 円であるならば、剰余価値率は %である。

200

論述（1 問 10 点）

答案用紙の余白に書くこと。どの問題に答えているのか、必ず番号を書くこと。

- [A] 商品交換における私的所有の必然的実現について、具体例を挙げて説明せよ。

商品交換が成立したということは、商品所持者同士が互いに相手を、自分が欲する商品の私的所有者だと承認したということを意味する。自分が自分の商品の私的所有者であり、相手が相手の商品の私的所有者であると承認し合うからこそ、商品交換によって私的所有権の移転が行なわれるのである。

〔具体例は省略〕

- [B] 商品生産者について、(1) 自営業者と (2) 個人企業と (3) 会社企業との理論的な違いを具体例を上げて説明せよ。

(1)自営業者：資本主義的営利企業ではない。企業組織ではなく，個人。理論的には自分以外のだれも雇用しない。〔具体例は省略〕

(2)個人企業：単独の個人が資本家であるような資本主義的営利企業。〔具体例は省略〕

(3)会社企業：多数の資本家が結合しているような資本主義的営利企業。〔具体例は省略〕

「商品生産者について」という設問なのだから，自営業者に関して非商品生産者の例（自給自足の例）をあげるのは致命的。

[C] 商品在庫と生産在庫との違いについて，具体例を挙げて説明せよ。

在庫の中で生産される前の在庫（原料など）や生産されているあいだの在庫（仕掛品や半製品など）が生産在庫である。〔具体例は省略〕これに対して，すでに生産が終わって出荷待ちの状態にあるのが商品在庫である。〔具体例は省略〕